

エコライフレポート

小中学生

市立小中学校の児童・生徒が、夏休み・冬休みに家庭で取り組むエコ行動を選んで実践するためのレポート表を配布しています。子どもたちが声掛け役となって、家庭にエコ行動が広がることを期待しています。



さっぽろこども環境コンテスト

小中学生

小中学校が環境のために取り組んでいる活動を発表することで、周囲の子どもや、さらに大人へも活動の輪を広げることを目的として、開催しています。



環境教育・子どもワークショップ

児童・ユース

市内の児童会館に通う小学生を対象に、各児童会館をオンラインでつなぎ、気候変動について子どもたちが対話しながら、意見交換を行う、ワークショップを開催しています。



校外学習用バスの貸出

小中学生

市立の小中学校を対象に、環境に関する体験学習の場を提供することを目的に、環境関連施設等の見学用バスの無料貸し出しを実施しています。



環境教育へのフリック募金

市民・事業者

環境保全に取り組む企業から募った寄付を原資に、市内の小中学校に環境教育教材を寄贈する、企業の社会貢献活動として実施しています。

【賛同企業一覧】



令和6年3月現在、50音順

環境副教材の作成

小学生

環境について小学生が総合的に学習できる副教材を作成し、新1・3・5年生に配布しています。



さっぽろ気候変動タウンミーティング

市民

気候変動をはじめとする社会課題について話し合ったり、専門家からの学びを得たりしながら参加者同士がつながることができるようなワークショップを実施しています。



夏の特別企画展

市民

地球温暖化などの影響によって起きている気候変動や生物多様性の損失、世界や北海道の生き物に与えている影響などについて学び、考えるための展示、学習プログラム、フォーラムを開催しています。

なお、2023年は「STOP気候変動～守ろう動物たちのすむところ～」をテーマに円山動物園にて開催しました。



出前講座

市民

市職員が気候変動問題やSDGsの推進などについて分かりやすく伝える「出前講座」を実施しています。



環境広場さっぽろ

市民(主に子どもたち)

例年、子どもたちが、環境問題について楽しく学び、体験できるイベントとして「環境広場さっぽろ」を札幌ドームで開催しています。

多くの企業・団体から、取組の紹介や体験コーナーなどの出展にご協力いただいています。

なお、2023年は、G7札幌気候・エネルギー・環境大臣会合を記念した「環境広場ほっかいどう2023」として開催しました。



ライフスタイルの変革・技術革新

「札幌市環境マネジメントシステム(EMS)」の運用

市役所

札幌市役所は、市域の温室効果ガスの約6%を排出する市内最大級の事業者です。

そのため、札幌市役所では、環境に影響を及ぼす可能性がある活動を管理し、PDCAサイクルを基本に、継続的な改善を図る組織体制の維持と組織運営を行う、札幌市環境マネジメントシステム(EMS)を運用し、省エネ・省資源など環境負荷の低減に取り組んでいます。



※札幌市環境マネジメントレポートの詳細については上記二次元バーコードからご確認ください。

環境報告書展

事業者

札幌市内の企業や団体等の事業活動における環境負荷低減や環境配慮の取組状況を広く公開しています。



※環境報告書展については左記二次元バーコードからご確認ください。



さっぽろエコメンバー登録制度

事業者

環境に配慮した取組を自主的に行っている事業所を「さっぽろエコメンバー」として登録し、その活動を市民の皆さまにご紹介しています。



※さっぽろエコメンバー登録制度の詳細については上記二次元バーコードからご確認ください。



技術革新

経営基盤の強化や競争力向上の点で企業の関心が高い、環境・エネルギー関連分野の技術について市内事業者による開発を支援するほか、当該分野に関するビジネスの創発に向けた環境の整備などを行います。

札幌ゼロカーボン推進ネットワーク

事業者・市役所

札幌商工会議所が、市内企業の脱炭素化を支援するための情報提供機能の強化や、脱炭素化を新たなビジネスチャンスに結び付けるための市内企業間のマッチングなどを目的に立ち上げました。

同ネットワークのプラットフォームとなるHPを札幌市と札幌商工会議所が共同で制作し、国・札幌市の脱炭素施策の情報等を発信しています。

※札幌ゼロカーボン推進ネットワークについては右記二次元バーコードからご確認ください。



新製品・新技術開発支援

事業者

ゼロカーボンの推進に資する環境分野等の新製品・新技術の研究開発を行う企業等を対象とした補助制度を実施しています。